

「音楽」（おんがく）学習指導案

1. 日時 令和6年10月22日（火） 第3時限（10：35～11：15）
2. 場所 小学部 教室
3. 学部・学年・組 小学部
4. 単元（題材） 「季節の歌を楽器や身体で表現しよう」
5. 単元（題材） 目標

〈知識・技能〉 教師と一緒に身体を動かしたり、楽器を鳴らしたりする。
〈思考・判断・表現〉 音楽が流れている中で、自分なりに音楽遊びをする。
〈主体的に学習に取り組む態度〉 教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。

6. 児童観

当該学級の児童は、主に特別支援学校学習指導要領における小学部1段階の児童だが、障がいの状態は様々で、発達段階にも幅がある。日常の会話ができる児童、するかしないかなどの受け答えや要求を簡単な言葉や身振りで伝えられる児童、身振りと口の動きで伝えようとする児童、ほとんど発語はないが身振りで要求を伝えようとする児童がいる。

授業や活動においては、主指導の教師が前で話をしていると注目し、内容を理解して活動できる児童がいる一方で、興味があることには注目するが興味がないと気が逸れてしまい離席したり独り言を言い続けたりする児童、傍にいる教師にスキンシップを求めることが多い児童がいる。日常的なやりとりでの受け答え、身体の動かし方など、経験や理解力も様々であり、それぞれ、傍についている教師が注目するよう促したり、動作や作業を補助したり、口を大きく動かして見せたりして支援することで、対象を見たり、活動や作業に取り組んだり、発声や言葉で応じようとしたりすることが多い。

7. 指導観

本年度は担任外であり、T3として、当該学級の様々な授業、活動での指導に取り組んでいる。T1に注目するよう促したり、やりとりの際に傍についている児童が応えられるよう言葉かけしたり、作業や動作の際に補助したりしている。

傍にいることでスキンシップを求め授業から気が逸れてしまう場合は、適度な距離を保って離席しないよう見守りつつ、T1に意識が向くよう促すことを心がけている。

音楽の授業では、授業がスムーズに進行できるよう、音源の操作を担当する。『はじまりのうた』では、児童のペースに合わせて曲を進められるよう、T1と児童のやりとりを見ながらピアノ伴奏をする。

鑑賞では、提示されたものに注目するよう促したり、口形を真似できる児童の目の前で、大きく口を動かして手本を示したりしながら、楽しく鑑賞する雰囲気づくりをする。

楽器遊びでは、T1の示す手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう促す。また、第二次第2・3・4時では、演奏後に児童が自分の演奏している姿を見て振り返りができるよう、タブレット端末のカメラ機能を使って動画を撮影する。

身体表現では、一緒に楽しい雰囲気をつくって取り組み、主体的に身体を動かしたり児童同士が手を繋いだりすることにつながるよう、促したり一緒に取り組んだりして指導する。

また、鑑賞や手本で使う映像や使用する音源について、T1と相談しながら、児童が理解しやすいようにイラストを加えたり、児童が発声したり演奏したりしやすいように音源の再生速度を遅くしたりする編集を担当する。

T1が単元計画を考える過程で、T1のねらい・想いを尊重しながら、児童にとってよりわかりやすい授業となるよう、意見があるときは提案し、授業実践を進める。

8. 単元（題材）の評価規準

A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
①映像やペープサートを見聞きしながら音楽に気付いている。〈鑑賞〉	①音楽が流れている中で映像やペープサートを見聞きして、自分なりの楽しさを見つけている。〈鑑賞〉	①映像やペープサートの動きに注目したり、音楽に気付いて楽しんだりしている。〈鑑賞〉
②教師と一緒に楽器を鳴らしている。〈楽器〉	②音楽が流れている中で、自分なりに楽器を鳴らしている。〈楽器〉	②教師と一緒に楽器を鳴らすことを楽しんでいる。〈楽器〉
③教師と一緒に身体を動かしている。〈身体表現〉	③音楽が流れている中で、自分なりに身体を動かしている。〈身体表現〉	③教師や友だちと一緒に身体表現に取り組もうとしている。〈身体表現〉

9. 単元の指導と評価の計画（全10時間、本時は第二次第4時）

次	時	学習内容・学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
第一次	1 ・ 2	①「海」や「波」の映像や歌『うみ』のペープサートを見聞きする。 ・「海」や「波」、歌『うみ』の歌詞が表すものについて知る。 ②歌『うみ』を聴きながら、レインスティックを鳴らす。 ・レインスティックの鳴らし方を知る。 ③歌『海だ海だ』に合わせて、教師や友だちと一緒に横一列に並び、手を繋いで身体を動かす。 ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。	・「海」「波」とはどのようなものかわかるように提示する映像や、『うみ』の歌詞の表すものが登場するペープサートに注目するよう促す。 ・大きく口を動かして歌いながら、楽しい雰囲気づくりをする。 ・手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう、促す。 ・一緒に身体を動かす音楽活動を楽しめるよう、楽しい雰囲気をつくって一緒に活動する。	A①②③
	3 ・ 4	①「海」や「波」の映像や歌『うみ』のペープサートを見聞きする。 ・「海」や「波」、歌『うみ』の歌詞が表すものについて知る。 ②歌『うみ』を聴きながら、レインスティックを鳴らす。 ・自分なりにレインスティックを鳴らす。 ③歌『海だ海だ』に合わせて、教師や友だちと手を繋ぎ、輪になって大波を表現する。 ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。	・「海」「波」とはどのようなものかわかるように提示する映像や、『うみ』の歌詞の表すものが登場するペープサートに注目するよう促す。 ・大きく口を動かして歌いながら、楽しい雰囲気づくりをする。 ・手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう、促す。 ・一緒に身体を動かす音楽活動を楽しめるよう、楽しい雰囲気をつくって一緒に活動する。	B①②③ C①②③

	5	<p>①「海」や「波」の映像や歌『うみ』のペープサートを見聞きする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「海」や「波」、歌『うみ』の歌詞が表すものについて知る。 <p>②歌『うみ』を聴きながら、レインスティックを鳴らす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりにレインスティックを鳴らす。 <p>③歌『海だ海だ』に合わせて、学年全員で輪になって大波を表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「海」「波」とはどのようなものかわかるように提示する映像や、『うみ』の歌詞の表すものが登場するペープサートに注目するよう促す。 ・大きく口を動かして歌いながら、楽しい雰囲気づくりをする。 ・手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう、促す。 ・一緒に身体を動かす音楽活動を楽しめるよう、楽しい雰囲気をつくって一緒に活動する。 	<p>B①②③</p> <p>C①②③</p>
第二次	1 ・ 2	<p>①歌『とんぼのめがね』の映像や、歌『ぼんぼこたぬき』のペープサートを見聞きする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞が表すものについて知る。 <p>②歌『ぼんぼこたぬき』を聴きながら、和太鼓をたたく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和太鼓のたたき方を知る。 ・自分が演奏している姿を映像で客観的に見る。 <p>③歌『おもいごろごろ』に合わせて、教師や友だちと一緒に、いもの転がる様子を表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『とんぼのめがね』の映像や『ぼんぼこたぬき』のペープサートに注目するよう促す。 ・手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう、促す。 ・演奏している様子をタブレット端末で撮影する。 ・一緒に身体を動かす音楽活動を楽しめるよう、楽しい雰囲気をつくって一緒に活動する。 	A①②③
	3 ・ 4 ∧ 本 時 ∨	<p>①歌『とんぼのめがね』の映像や、歌『ぼんぼこたぬき』のペープサートを見聞きする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞が表すものについて知る。 <p>②歌『ぼんぼこたぬき』を聴きながら、和太鼓をたたく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに和太鼓をたたく。 ・自分が演奏している姿を映像で客観的に見る。 <p>③歌『おもいごろごろ』に合わせて、教師や友だちと一緒に輪になって、いもの転がる様子を表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『とんぼのめがね』の映像や『ぼんぼこたぬき』のペープサートに注目するよう促す。 ・手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう、促す。 ・演奏している様子をタブレット端末で撮影する。 ・一緒に身体を動かす音楽活動を楽しめるよう、楽しい雰囲気をつくって一緒に活動する。 	<p>B①②③</p> <p>C①②③</p>

	<p>5</p> <p>①歌『とんぼのめがね』の映像や、歌『ぼんぼこたぬき』のペープサートを見聞きする。 ・歌詞が表すものについて知る。</p> <p>②歌『ぼんぼこたぬき』を聴きながら、和太鼓をたたく。 ・自分なりに和太鼓をたたく。</p> <p>③歌『おもいごころ』に合わせて、学年全員で輪になって、いもの転がる様子を表現する。 ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。</p>	<p>・『とんぼのめがね』の映像や『ぼんぼこたぬき』のペープサートに注目するよう促す。</p> <p>・手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう、促す。</p> <p>・一緒に身体を動かす音楽活動を楽しめるよう、楽しい雰囲気をつくって一緒に活動する。</p>	<p>B①②③ C①②③</p>
--	---	---	----------------------

10. 本時の展開

(1) 本時の目標

〈思考・判断・表現〉

- ・音楽が流れている中で映像やペープサートを見聞きして、自分なりの楽しさを見つける。 …B①
- ・音楽が流れている中で、自分なりにタンバリンや和太鼓をたたくことができる。 …B②
- ・音楽が流れている中で、自分なりに身体を動かそうとする。 …B③

〈主体的に学習に取り組む態度〉

- ・映像やペープサートの動きに注目したり、音楽に気付いて楽しんだりする。 …C①
- ・教師と一緒にタンバリンや和太鼓をたたくことに興味をもって取り組む。 …C②
- ・教師や友だちと一緒に、いもの転がる様子を表現する活動に取り組もうとする。 …C③

(2) 本時の評価規準

〈思考・判断・表現〉

- ・音楽が流れている中で映像やペープサートを見聞きして、自分なりの楽しさを見つけている。 …B①
- ・音楽が流れている中で、自分なりにタンバリンや和太鼓をたたいている。 …B②
- ・音楽が流れている中で、自分なりに身体を動かしている。 …B③

〈主体的に学習に取り組む態度〉

- ・映像やペープサートに注目したり、音楽に気付いて楽しんだりしている。 …C①
- ・教師と一緒にタンバリンや和太鼓をたたくことに、興味をもって取り組んでいる。 …C②
- ・教師や友だちと一緒に、いもの転がる様子を表現する活動に取り組んでいる。 …C③

(3) 本時の ICT 活用のポイント (活用のねらい、工夫する点)

- ・季節の歌に登場する歌詞の表すものがわかりやすいよう、映像で提示する。
- ・ダンスの動きがわかりやすいように、教師が手本となって踊る様子を映像で提示する。
- ・自分の演奏する姿を振り返れるよう、和太鼓を演奏する様子をタブレット端末で撮影し、テレビモニターで提示する。

(4) 本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点及び支援の手だて等	評価規準 (評価方法)
10分 導入	<p>○はじまりの歌『輪になって』 ・友だちや教師と手を繋いで輪になり『輪になって』を歌いながら周る。 <u>遊びと活動の気持ちの切り替えをする。</u></p> <p>○あいさつ ・当番が前に出てあいさつをする。 <u>授業の始まりを意識する。</u></p> <p>○学習内容の確認 ・提示された学習内容を見る。 <u>学習内容を知る。</u></p> <p>○名前呼び『がんばりまんのうた』 ・名前を呼ばれたらリズムに合わせてタンバリンを3回叩く。 <u>楽器を使って、名前呼びに応える。</u></p>	<p>・授業の始まりが意識できるように取り入れている『輪になって』の活動で、一緒に輪になり、楽しい雰囲気づくりをする。</p> <p>・姿勢を正して座るよう促す。</p> <p>・活動カードの提示や、次の活動を示す矢印・活動の終わりを示す花丸を提示する際に、注目するよう促す。</p> <p>・児童とT1のやりとりのペースに合わせたピアノ伴奏をする。</p>	B②
20分 展開	<p>○見る・聴く・歌う『とんぼのめがね』 ・映像を見ながら、歌を聴く。 <u>聴こえてくる音楽に気付く。</u></p> <p>○楽器遊び『ぼんぼこたぬき』 ・ペープサートを見聴きする。 ・バチを持って和太鼓をたたく。 <u>ペープサートを見て歌詞の表すものや楽器の鳴らし方を知り、自分なりに鳴らす。</u></p> <p>・和太鼓を演奏する自分や友だちの様子をテレビモニターで見る。 <u>自分が演奏している姿を映像で客観的に見る。</u></p> <p>○ダンス『おもしろごろごろ』 ・輪になり、いもの転がる様子を、両腕でかいぐりをする、前後左右に移動するといったダンスで表現する。 <u>教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。</u></p>	<p>・映像をよく見て聴くように言葉かけをする。</p> <p>・手本や、友だちが取り組んでいる様子に注目するよう、促す。</p> <p>・演奏している様子をタブレット端末で撮影する。</p> <p>・手本の映像に注目するよう促す。 ・一緒に身体を動かす音楽活動を楽しめるよう、楽しい雰囲気をつくって一緒に活動する。</p>	B①②③ C①②③

10分 まとめ	<p>○ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとりずつ前に出て、活動カードと感想カードを選び、発表する。 <p><u>自分の気持ちを言葉やカードを使って表す。</u></p> <p>○あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当番が前に出てあいさつをする。 <p><u>授業の終わりを意識する。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの発表に注目するよう促す。 <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢を正して座るよう促す。 	
------------	---	---	--

11. 準備物

テレビモニター、タブレット端末、接続ケーブル、スピーカー、ホワイトボード、活動カード、感想カード、矢印・花丸カード、ペープサート、ピアノ、タンバリン、和太鼓、バチ、たぬきの耳の模型

「音楽」（おんがく）学習指導案

1. 日時 令和6年10月22日（火） 第3時限（10：35～11：15）
2. 場所 小学部 教室
3. 学部・学年・組 小学部
4. 単元（題材） 「季節の歌を楽器や身体で表現しよう」
5. 単元（題材） 目標
〈知識・技能〉 教師と一緒に身体を動かしたり、楽器を鳴らしたりする。
〈思考・判断・表現〉 音楽が流れている中で、自分なりに音楽遊びをする。
〈主体的に学習に取り組む態度〉 教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。

6. 児童観

本学級は、主に特別支援学校学習指導要領における小学部1段階の児童だが、障がいの状態は様々で、発達段階にも幅がある。日常の会話ができる児童、するかしないかなどの受け答えや要求を簡単な言葉や身振りで伝えられる児童、身振りと口の動きで伝えようとする児童、ほとんど発語はないが身振りで要求を伝えようとする児童がいる。

経験が少ないことから基本的な生活習慣が身につけていなかったり、椅子に座ることや教師の話に注目することが難しかったりする児童や、こだわりが強くネジの頭が見える椅子には座らない、模倣する力はあるけれどしようとなし、気持ちの波が大きく活動に参加しようとなしな児童がいる。一方で、教師の誘いかけに「イヤ！」と言うことはあるが、興味があることには集中して取り組める児童、泣き声や苦手な声があると手が出てしまうが、興味のあることには楽しんで取り組める児童、早くやってみたい！という気持ちが抑えられず、順番が回ってくるのを待てないほど、興味をもって取り組もうとする児童もいる。

音楽の授業では入学当初から、鈴、タンバリン、手作りマラカスなどの扱いやすくなじみがあると思われる楽器を使い、『たのしいね』の歌に合わせて音を鳴らすことに取り組んできた。手本をよく見て正しい持ち方で音を鳴らそうとする児童もいれば、楽器に親しみがなく、珍しそうにながめていたり、触って感触を確かめていたりするだけで音を鳴らそうとなしな児童もいた。また、朝の会や帰りの会などの活動の始まりに簡単な手遊びを取り入れたが、興味をもてずに離席し立ち歩いたり、椅子に座っていても模倣せずに見ているだけだったりという様子が多々見られた。

身体表現では、模倣はしないが、興味をもって映像を見ながらピョンピョン飛び跳ねる児童もいれば、映像をじっと見ているだけの児童、映像にも興味がないといった児童がいた。4月から毎日のように取り組んでいるリトミックのダンスも、初めの3カ月は立って見ているだけ、あるいは興味をもてず手本に注目することや、その場にいることすら難しい状態であったが、毎日継続して繰り返し取り組むことで、ようやく最後のポーズだけや、ぐるぐるその場で回る部分だけなど、少しずつではあるが模倣をしようとする姿が見られるようになってきた。

7. 指導観

手遊びにはあまり興味がなく、教師の言葉かけに注目することも難しいため、遊びと活動の気持ちの切り替えができるよう、活動の始まりに教師と児童全員で手を繋いで輪になり、一緒に歌『輪になって』を歌いながら歩いて回る活動を授業の導入として取り入れた。

鑑賞では、児童が自然や季節に触れ、興味や関心をもって見聞きできるように、実際に教師が校庭で捕まえたとんぼを観察したり、映像やペープサート等で歌詞の内容や自然、季節を視覚化してわかりやすく提示したりしている。また、ゆったりと身体を揺らしながら大きく口を動かして歌うことで、楽しい雰囲気をつくり、児童それぞれが歌ってみよう、発声してみようという意欲につなげたい。

楽器遊びでは、両手の平に乗せて持ち、身体も一緒に傾けることで自然に音が鳴るレインスティ

ックや、バチでたたくだけで音が鳴る和太鼓を使用する。児童にとって扱いやすく「こうやったら音が鳴るんだ」と実感しやすい楽器を選んだ。既存のバチでは1年生の児童には長くて重く扱いにくいいため、握りやすく軽いラップフィルムの芯に布を巻いたものと、ラップフィルムの芯に比べると重い少し細くてより握りやすい木の棒の2種類をバチの代用として準備した。また、歌『うみ』では、波の様子や波の音をわかりやすく映像で提示することで、興味や関心をもってレインスティックで穏やかな波の音を表現してみようという意欲につなげたい。歌『ぼんぼこたぬき』では、たぬきが音楽に合わせてリズムよく太鼓をたたく様子をペープサートで提示することで、自分もたぬきのように和太鼓をたたいてみようという意欲につなげたい。

第二次の第2・3・4時では、タブレット端末のカメラ機能を使ってT3が動画を撮影し、演奏後にテレビモニターに映して一緒に見ることで、児童が自分の演奏している姿を見て振り返りができるようにしたい。

身体表現では、4月より運動会の練習やリトミックで取り組んできた、友だちや教師と手を繋いで左右前後に移動する『マイムマイム』のダンスを発展させて、映像で見た大波の満ち引きを、歌『海だ海だ』に合わせてみんなで表現する。また、歌『おいもごろごろ』では友だちや教師と一緒に手を繋いで輪になり、前後左右に動くだけではなく、おいもがゴロゴロ転がる様子をかいぐりで表現したり、キックをしたりするなどの動きに挑戦して、今後の身体表現に活かしていきたい。

8. 単元（題材）の評価規準

A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
①映像やペープサートを見聞きしながら音楽に気付いている。〈鑑賞〉	①音楽が流れている中で映像やペープサートを見聞きして、自分なりの楽しさを見つけている。〈鑑賞〉	①映像やペープサートの動きに注目したり、音楽に気付いて楽しんだりしている。〈鑑賞〉
②教師と一緒に楽器を鳴らしている。〈楽器〉	②音楽が流れている中で、自分なりに楽器を鳴らしている。〈楽器〉	②教師と一緒に楽器を鳴らすことを楽しんでいる。〈楽器〉
③教師と一緒に身体を動かしている。〈身体表現〉	③音楽が流れている中で、自分なりに身体を動かしている。〈身体表現〉	③教師や友だちと一緒に身体表現に取り組もうとしている。〈身体表現〉

9. 単元の指導と評価の計画（全10時間、本時は第二次第4時）

次	時	学習内容・学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
第 一 次	1	①「海」や「波」の映像や歌『うみ』のペープサートを見聞きする。 ・「海」や「波」、歌『うみ』の歌詞が表すものについて知る。	・「海」や「波」とはどのようなものかわかるように、それぞれの映像を提示する。 ・歌『うみ』の歌詞の表すものがわかりやすいよう、音楽に合わせて、イラストや児童の顔写真を使ったペープサートを動かす。	A①②③
	2	②歌『うみ』を聴きながら、レインスティックを鳴らす。 ・レインスティックの鳴らし方を知る。	・両手の平に乗せて持ち、ゆったりと傾けるよう、レインスティックの持ち方・動かし方を支援して伝える。	
		③歌『海だ海だ』に合わせて、教師や友だちと一緒に横一列に並び、手を繋いで身体を動かす。 ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。	・動き方の手本を録画しておき、映像で提示する。 ・動き方がわかりやすいように、前で手本を示す。	

	<p>3 .4</p>	<p>①「海」や「波」の映像や歌『うみ』のペープサートを見聞きする。 ・「海」や「波」、歌『うみ』の歌詞が表すものについて知る。</p> <p>②歌『うみ』を聴きながら、レインスティックを鳴らす。 ・自分なりにレインスティックを鳴らす。</p> <p>③歌『海だ海だ』に合わせて、教師や友だちと手を繋ぎ、輪になって大波を表現する。 ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。</p>	<p>・「海」「波」とはどのようなものかわかるように、それぞれの映像を提示する。 ・『うみ』の歌詞の表すものがわかりやすいよう、音楽に合わせて、イラストや児童の顔写真を使ったペープサートを動かす。</p> <p>・必要に応じて、前で手本を見せたり、手を添えたりしてレインスティックを鳴らせるようにする。</p> <p>・動き方の手本を録画しておき、映像で提示する。 ・教師や友だちと一緒に活動することを楽しめるよう、手を繋いで輪になりリズムよく歌を歌いながら、楽しい雰囲気をつくる。</p>	<p>B①②③ C①②③</p>
	<p>5</p>	<p>①「海」や「波」の映像や歌『うみ』のペープサートを見聞きする。 ・「海」や「波」、歌『うみ』の歌詞が表すものについて知る。</p> <p>②歌『うみ』を聴きながら、レインスティックを鳴らす。 ・自分なりにレインスティックを鳴らす。</p> <p>③歌『海だ海だ』に合わせて、学年全員で輪になって大波を表現する。 ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。</p>	<p>・「海」「波」とはどのようなものかわかるように、それぞれの映像を提示する。 ・『うみ』の歌詞の表すものがわかりやすいよう、音楽に合わせて、イラストや児童の顔写真を使ったペープサートを動かす。</p> <p>・必要に応じて、前で手本を見せたり、手を添えたりしてレインスティックを鳴らせるようにする。</p> <p>・教師や友だちと一緒に活動することをより楽しめるよう、学年全員で輪になって身体を動かすようにする。</p>	<p>B①②③ C①②③</p>

第二次	1 ・ 2	<p>①歌『とんぼのめがね』の映像や、歌『ぼんぼこたぬき』のペープサートを見聞きする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞が表すものについて知る。 <p>②歌『ぼんぼこたぬき』を聴きながら、和太鼓をたたく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和太鼓のたたき方を知る。 ・自分が演奏している姿を映像で客観的に見る。 <p>③歌『おもいごろごろ』に合わせて、教師や友だちと一緒に、いもの転がる様子を表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『とんぼのめがね』は映像で、『ぼんぼこたぬき』はペープサートで、歌詞の表すものや和太鼓のたたき方を提示する。 ・握りやすい太さ、重さ、長さのバチを用意し、一緒に持って握り方・たたき方を伝える。 ・T3がタブレット端末で録った児童の演奏している姿をテレビモニターに映し、自己認識につながるよう、一緒に見る。 ・動き方の手本を録画しておき、映像で提示する。 ・動き方がわかりやすいように、前で手本を示す。 	A①②③
	3 ・ 4 ∧ 本時 ∨	<p>①歌『とんぼのめがね』の映像や歌『ぼんぼこたぬき』のペープサートを見聞きする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞が表すものについて知る。 <p>②歌『ぼんぼこたぬき』を聴きながら、和太鼓をたたく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに和太鼓をたたく。 ・自分が演奏している姿を映像で客観的に見る。 <p>③歌『おもいごろごろ』に合わせて、教師や友だちと一緒に輪になって、いもの転がる様子を表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『とんぼのめがね』は映像で、『ぼんぼこたぬき』はペープサートで、歌詞の表すものや和太鼓のたたき方を提示する。 ・必要に応じて、手を添えてたたけるようにする。 ・T3がタブレット端末で録った児童の演奏している姿をテレビモニターに映し、自己認識につながるよう、一緒に見る。 ・動き方の手本を録画しておき、映像で提示する。 ・教師や友だちと一緒に活動することを楽しめるように、手を繋いで輪になり、リズムよく歌をうたいながら輪になって楽しい雰囲気をつくる。 	B①②③ C①②③

	<p>①歌『とんぼのめがね』の映像や歌『ぼんぼこたぬき』のペープサートを見聞きする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞が表すものについて知る。 <p>②歌『ぼんぼこたぬき』を聴きながら、和太鼓をたたく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに和太鼓をたたく。 <p>③歌『おもいごろごろ』に合わせて、学年全員で輪になって、いもの転がる様子を表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『とんぼのめがね』は映像で、『ぼんぼこたぬき』はペープサートで、歌詞の表すものや和太鼓のたたき方を提示する。 ・必要に応じて、手を添えてたたけるようにする。 ・教師や友だちと一緒に活動することをより楽しめるよう、学年全員で手を繋いで輪になり、リズムよく歌をうたいながら楽しい雰囲気をつくる。 	<p>B①②③ C①②③</p>
--	--	--	----------------------

10. 本時の展開

(1) 本時の目標

〈思考・判断・表現〉

- ・音楽が流れている中で映像やペープサートを見聞きして、自分なりの楽しさを見つける。 …B①
- ・音楽が流れている中で、自分なりにタンバリンや和太鼓をたたくことができる。 …B②
- ・音楽が流れている中で、自分なりに身体を動かそうとする。 …B③

〈主体的に学習に取り組む態度〉

- ・映像やペープサートの動きに注目したり、音楽に気付いて楽しんだりする。 …C①
- ・教師と一緒にタンバリンや和太鼓をたたくことに興味をもって取り組む。 …C②
- ・教師や友だちと一緒に、いもの転がる様子を表現する活動に取り組もうとする。 …C③

(2) 本時の評価規準

〈思考・判断・表現〉

- ・音楽が流れている中で映像やペープサートを見聞きして、自分なりの楽しさを見つけている。 …B①
- ・音楽が流れている中で、自分なりにタンバリンや和太鼓をたたいている。 …B②
- ・音楽が流れている中で、自分なりに身体を動かしている。 …B③

〈主体的に学習に取り組む態度〉

- ・映像やペープサートに注目したり、音楽に気付いて楽しんだりしている。 …C①
- ・教師と一緒にタンバリンや和太鼓をたたくことに、興味をもって取り組んでいる。 …C②
- ・教師や友だちと一緒に、いもの転がる様子を表現する活動に取り組んでいる。 …C③

(3) 本時の ICT 活用のポイント (活用のねらい、工夫する点)

- ・季節の歌に登場する歌詞の表すものがわかりやすいよう、映像で提示する。
- ・ダンスの動きがわかりやすいように、教師が手本となって踊る様子を映像で提示する。
- ・自分の演奏する姿を振り返れるよう、和太鼓を演奏する様子をタブレット端末で撮影し、テレビモニターで提示する。

(4) 本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点及び支援の手だて等	評価規準 (評価方法)
10分 導入	<p>○はじまりの歌『輪になって』 ・友だちや教師と手を繋いで輪になり『輪になって』を歌いながら周る。 <u>遊びと活動の気持ちの切り替えをする。</u></p> <p>○あいさつ ・当番が前に出てあいさつをする。 <u>授業の始まりを意識する。</u></p> <p>○学習内容の確認 ・提示された学習内容を見る。 <u>学習内容を知る。</u></p> <p>○名前呼び『がんばりまんのうた』 ・名前を呼ばれたらリズムに合わせてタンバリンを3回叩く。 <u>楽器を使って、名前呼びに応える。</u></p>	<p>・授業の始まりが意識できるよう、日常的に取り組んでいる『輪になって』の活動を取り入れる。</p> <p>・姿勢を正して座るよう促す。</p> <p>・見通しがもてるように、活動カードを提示する。 ・次の活動がわかりやすいように、矢印を活動カードの横に貼る。 ・活動の終わりがわかりやすいように、ひとつ終わる度に、活動カードの横に花丸を貼る。</p> <p>・手本を示し、たたきやすいように目の前にタンバリンを差し出す。</p>	B②
20分 展開	<p>○見る・聴く・歌う『とんぼのめがね』 ・映像を見ながら、歌を聴く。 <u>聴こえてくる音楽に気付く。</u></p> <p>○楽器遊び『ぼんぼこたぬき』 ・ペープサートを見聴きする。 ・バチを持って和太鼓を叩く。 <u>ペープサートを見て歌詞の表すものや楽器の鳴らし方を知り、自分なりに鳴らす。</u></p> <p>・和太鼓を演奏する自分や友だちの様子をテレビモニターで見る。 <u>自分が演奏している姿を映像で客観的に見る。</u></p>	<p>・映像をよく見て聴くように言葉かけをする。 ・発語につながるよう、「と」「あ」など口を動かし発声してみるように促す。</p> <p>・ペープサートに注目し見聞きするよう促す。 ・たぬきのペープサートで、歌詞の表すものや和太鼓のたたき方を提示する。 ・バチの持ち方を確認し、必要に応じて前で手本を示したり、手を添えたり、バチの色を言葉かけしたりする。</p> <p>・T3がタブレット端末で録った児童の演奏している姿をテレビモニターに映し、自己認識につながるよう、一緒に見る。</p>	B①②③ C①②③

	<p>○ダンス『おもいごころ』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輪になり、いもの転がる様子を、両腕でかいぐりをする、前後左右に移動するといったダンスで表現する。 <p><u>教師や友だちと一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動き方の手本を録画しておき提示する。 ・両腕でかいぐりをする、前後左右に移動するといった動き方の手本を示し模倣するように促す。 ・笑顔で一緒に踊ることで楽しい雰囲気をつくる。 	
10分 まとめ	<p>○ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとりずつ前に出て、活動カードと感想カードを選び、発表する。 <p><u>自分の気持ちを言葉やカードを使って表す。</u></p> <p>○あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当番が前に出てあいさつをする。 <p><u>授業の終わりを意識する。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動カードと感想の絵カードを準備する。 ・まず感想のカード、次に、それはどの活動のことかを選ぶよう促す。 ・姿勢を正して座るよう促す。 	

11. 準備物

テレビモニター、タブレット端末、接続ケーブル、スピーカー、ホワイトボード、活動カード、感想カード、矢印・花丸カード、ペープサート、ピアノ、タンバリン、和太鼓、バチ、たぬきの耳の模型